

ユニットコンピテンス		卒業時コンピテンスに対する達成レベル (呼吸器ユニット)	
I. 倫理観とプロフェッショナリズム			
千葉大学医学部学生は、卒業時に 責任をもって医学・医療を実践するために以下の行動ができる。			
3	法的規範を遵守し、行動に責任を持つことができる。	D	基盤となる知識の修得が単位認定の要件である (Basic)
III. 医学および関連領域の知識と応用			
千葉大学医学部学生は、卒業時に 医学・医療の基盤となっている以下の基礎、臨床、社会医学等の知識を有し、応用できる。			
1	人体の構造と機能 1) 肺区域解剖、縦隔の解剖が理解できる。 2) 気道と肺の防御機構 (免疫学的・非免疫学的) を説明できる。	D	基盤となる知識の修得が単位認定の要件である (Basic)
2	発達、成長、加齢、死 1) 呼吸器系の加齢に伴う変化と老年者に好発する呼吸器疾患 (COPD, 嚔下性肺疾患) について病態、診断、治療を概説できる。	E	
4	病因と病態 1) 低酸素血症をきたす病態生理を述べるができる。 2) 組織低酸素血症の臨床的意義を理解できる。 3) 急性呼吸不全と慢性呼吸不全の病態生理の特徴について理解できる。 4) 呼吸の化学調節機構、神経調節機構、行動性調節機構について理解できる。 5) 呼吸器疾患の臨床症状と臨床所見を列挙することができ、その成因を述べるができる。 6) 呼吸困難の諸原因を理解し、Medical Research Council分類による重症度分類を行うことができる。 7) 上気道感染症、下気道感染症、ウイルス性感染症、細菌性感染症、真菌性感染症等を理解でき、それぞれの特徴、診断、治療の方法を述べることができる。 8) 市中肺感染症と院内肺感染症について、起炎菌、治療方法の特徴を対比論述できる。 9) 日和見肺感染の危険因子を概説できる。 10) 肺結核症の感染様式、進展様式を述べることができ、診断、治療の原則とその原理を理解できる。また肺結核症の社会医学的重要性を認識し、結核予防法を理解できる。 11) 非結核性抗酸菌症の病態、診断、治療を概説できる。 12) 慢性閉塞性肺疾患の病態、診断、治療を概説できる。	D	

ユニットコンピテンス	卒業時コンピテンスに対する達成レベル (呼吸器ユニット)
<p>13) 呼吸器系の加齢に伴う変化と老年者に好発する呼吸器疾患 (COPD, 嚔下性肺疾患) について病態, 診断, 治療を概説できる。</p> <p>14) 気管支喘息の病態, 診断, 治療を概説できる。</p> <p>15) 気管支拡張症の病態, 診断, 治療を概説できる。</p> <p>16) びまん性汎細気管支炎の病態, 診断, 治療を概説できる。</p> <p>17) 間質性肺炎の病態, 診断, 治療を概説できる。</p> <p>18) びまん性肺疾患 (過敏性肺臓炎, サルコイドーシス, 薬剤誘起性肺臓炎) について, 病態, 診断, 治療, 肺以外の他臓器病変を概説できる。</p> <p>19) 膠原病, 全身性血管炎など全身疾患の一部分症として生じる肺病変について, 病態, 診断, 治療を概説できる。</p> <p>20) 塵肺と石綿肺を概説できる。</p> <p>21) 肺高血圧症の病態, 診断, 治療を概説できる。</p> <p>22) 肺性心の病態, 診断, 治療を概説できる。</p> <p>23) 急性肺血栓塞栓症, 慢性血栓塞栓性肺高血圧症の病態, 診断, 治療を概説できる。</p> <p>24) ARDSの病態, 診断, 治療を概説できる。</p> <p>25) 呼吸調節障害の病態, 診断, 治療を概説できる。</p> <p>26) 過換気症候群の病態, 診断, 治療を概説できる。</p> <p>27) 睡眠時無呼吸症候群の病態, 診断, 治療を概説できる。</p> <p>28) 肺癌の病態, 診断, 治療を概説できる。</p> <p>29) 縦隔腫瘍の種類, 発生部位, 鑑別診断, 治療方針を概説できる。</p> <p>30) 胸膜炎の病態, 診断, 治療を概説できる。</p>	
<p>5 診断</p> <p>6 治療、予防</p> <p>1) 上気道感染症, 下気道感染症, ウイルス性感染症, 細菌性感染症, 真菌性感染症等を理解でき, それぞれの特徴, 診断, 治療の方法を述べることができる。</p> <p>2) 市中肺感染症と院内肺感染症について, 起炎菌, 治療方法の特徴を対比論述できる。</p> <p>3) 肺結核症の感染様式, 進展様式を述べることができ, 診断, 治療の原則とその原理を理解できる。また肺結核症の社会医学的重要性を認識し, 結核予防法を理解できる。</p> <p>4) 非結核性抗酸菌症の病態, 診断, 治療を概説できる。</p> <p>5) 慢性閉塞性肺疾患の病態, 診断, 治療を概説できる。</p> <p>6) 気管支喘息の病態, 診断, 治療を概説できる。</p> <p>7) 気管支拡張症の病態, 診断, 治療を概説できる。</p> <p>8) びまん性汎細気管支炎の病態, 診断, 治療を概説できる。</p> <p>9) 間質性肺炎の病態, 診断, 治療を概説できる。</p>	<p>基盤となる知識の修得が単位認定の要件である (Basic)</p> <p>D / E</p>

ユニットコンピテンス		卒業時コンピテンスに対する達成レベル (呼吸器ユニット)
<p>10) びまん性肺疾患（過敏性肺臓炎，サルコイドーシス，薬剤誘起性肺臓炎）について，病態，診断，治療，肺以外の他臓器病変を概説できる。</p> <p>11) 膠原病，全身性血管炎など全身疾患の一部分症として生じる肺病変について，病態，診断，治療を概説できる。</p> <p>12) 肺高血圧症の病態，診断，治療を概説できる。</p> <p>13) 肺性心の病態，診断，治療を概説できる。</p> <p>14) 急性肺血栓塞栓症，慢性血栓塞栓性肺高血圧症の病態，診断，治療を概説できる。</p> <p>15) 呼吸調節障害の病態，診断，治療を概説できる。</p> <p>16) 過換気症候群の病態，診断，治療を概説できる。</p> <p>17) 睡眠時無呼吸症候群の病態，診断，治療を概説できる。</p> <p>18) 肺癌の病態，診断，治療を概説できる。</p> <p>19) 肺癌の手術適応，手術術式，術後予後を概説できる。</p> <p>20) 転移性肺腫瘍の診断と手術適応を概説できる。</p> <p>21) 肺良性腫瘍の診断と手術適応を概説できる。</p> <p>22) 縦隔腫瘍の種類，発生部位，鑑別診断，治療方針を概説できる。</p> <p>23) 嚢胞性肺疾患（自然気胸，巨大肺嚢胞，びまん性肺気腫など）の手術適応，治療方法を概説できる。</p> <p>24) 重症筋無力症の外科的治療，周術期管理を概説できる。</p> <p>25) 胸膜炎の病態，診断，治療を概説できる。</p> <p>26) 肺移植の適応が理解できる。</p>		
IV. 診療の実践		
千葉大学医学部学生は，卒業時に 患者・生活者を尊重し，安全で質の高い診療を実施するために，以下のことが適切に実施できる。		
6	<p>検査の必要性を判断し，検査結果を解釈できる。</p> <p>1) 呼吸器疾患の臨床症状と臨床所見を列挙することができ，その成因を述べることができる。</p> <p>2) 喀痰検査の意義を説明できる。</p> <p>3) 胸部単純レントゲン写真，胸部CT写真において正常像，異常像が得られる原理を理解できる。</p> <p>4) 呼吸機能検査の目的と適応を理解し，異常所見を解釈できる。</p> <p>5) 動脈血液ガス分析の目的と適応を理解し，その結果の解釈ができる。特にA-aDO₂を計算し，酸塩基平衡の病態把握ができる。</p> <p>6) 気管支鏡検査（肺生検，気管支肺胞洗浄法を含む）の目的と適応，検査の概略，合併症を理解できる。</p> <p>7) 胸腔鏡下（VATS）生検，開胸生検の適応を理解できる。</p> <p>8) 心臓カテーテル検査，血管造影検査の呼吸器疾患診断における</p>	E 基盤となる知識の修得が単位認定の要件である（Basic）

ユニットコンピテンス	卒業時コンピテンスに対する達成レベル (呼吸器ユニット)
<p>意義を述べることができる。</p> <p>9) 上気道感染症, 下気道感染症, ウイルス性感染症, 細菌性感染症, 真菌性感染症等を理解でき, それぞれの特徴, 診断, 治療の方法を述べることができる。</p> <p>10) 肺結核症の感染様式, 進展様式を述べることができ, 診断, 治療の原則とその原理を理解できる。また肺結核症の社会医学的重要性を認識し, 結核予防法を理解できる。</p> <p>11) 非結核性抗酸菌症の病態, 診断, 治療を概説できる。</p> <p>12) 慢性閉塞性肺疾患の病態, 診断, 治療を概説できる。</p> <p>13) 呼吸器系の加齢に伴う変化と老年者に好発する呼吸器疾患 (COPD, 嚥下性肺疾患) について病態, 診断, 治療を概説できる。</p> <p>14) 気管支喘息の病態, 診断, 治療を概説できる。</p> <p>15) びまん性汎細気管支炎の病態, 診断, 治療を概説できる。</p> <p>16) 間質性肺炎の病態, 診断, 治療を概説できる。</p> <p>17) びまん性肺疾患 (過敏性肺臓炎, サルコイドーシス, 薬剤誘起性肺臓炎) について, 病態, 診断, 治療, 肺以外の他臓器病変を概説できる。</p> <p>18) 膠原病, 全身性血管炎など全身疾患の一部分症として生じる肺病変について, 病態, 診断, 治療を概説できる。</p> <p>19) 肺高血圧症の病態, 診断, 治療を概説できる。</p> <p>20) 肺性心の病態, 診断, 治療を概説できる。</p> <p>21) 急性肺血栓塞栓症, 慢性血栓塞栓性肺高血圧症の病態, 診断, 治療を概説できる。</p> <p>22) ARDSの病態, 診断, 治療を概説できる。</p> <p>23) 肺動静脈奇形の診断と, 治療方法が理解でき, 合併症を概説できる。</p> <p>24) 呼吸調節障害の病態, 診断, 治療を概説できる。</p> <p>25) 過換気症候群の病態, 診断, 治療を概説できる。</p> <p>26) 睡眠時無呼吸症候群の病態, 診断, 治療を概説できる。</p> <p>27) 肺癌の病態, 診断, 治療を概説できる。</p> <p>28) 転移性肺腫瘍の診断と手術適応を概説できる。</p> <p>29) 肺良性腫瘍の診断と手術適応を概説できる。</p> <p>30) 縦隔腫瘍の種類, 発生部位, 鑑別診断, 治療方針を概説できる。</p> <p>31) 胸膜炎の病態, 診断, 治療を概説できる。</p>	